

先生を応援する本やビデオがたくさん! こんなに広がる「イネ」総合学習

イネの総合学習、マンネリになっていませんか? 生徒も先生ももっと楽しめる切り口のヒントがたくさん! 本やビデオを紹介しします。(以下、文中すべて農文協刊)



屋上でできる手づくり田んぼ(「ぼくらのイネづくり②田植えと育ち」より)

年間計画を立てるとき

田んぼで何を学べるか
泥遊びから田植え体験、カエルやトンボなど生きものの観察や真夏の日差しの中での草取り、秋の収穫まで、田んぼの学習はわくわくする体験が目白押しだ。初めて担当するならば、「田んぼの学校」入学編(宇根豊著、一八〇〇円)がおすすめ。必要な服装や道具から、一年の作業の実際、雨天の時教室でもできる観察など、田んぼ活動の基本がわかる。

田んぼの観察も一工夫。「さきまはメダカになつて」(さきまはメダカになつて)今、稲作のほとんどは機械・農業を駆使した近代型農業。食農教育で取り組むたい昔ながらのイネづくりを教えられる農家も減り、農業の本を見ても近代型農業を知りたい

一年の初めに「昔と今のイネづくりを比べてみよう」多くの子どもにとってイネづくりは未知の世界。栽培学習に入る前にイメージをつくりとして見ておきたいのがビデオ「日本の稲作」(昭和二十九年版一五七五〇円、新版八四〇〇円)だ。

昭和二十九年版は、「米」の文字通り八十八の人間がかかっていた昔の稲作を映像に残した貴重な記録。体験学習で行なうイネづくりの予習にもなる。新版では、整備された水田、大型機械や除草剤の利用など現代の稲作をまとめている。二九年版と比べるとおもに新しい。新版ではさらに水田の多面的機能、「おさなぶり」など伝統行事にも触れていて、総合学習のテーマがしっくりくる。

田んぼがなくても、バケツやプランター、手づくりのミニプールを使ってイネづくりを挑戦できる。「写り、田んぼ学習にも役立つ。肥料のつくり方など、伝統的な手植え、有機栽培のノウハウが満載だ。」(横田不二著、一五〇〇円)著者も全くのシロウトから始めたので、初心者視点で丁寧にイネづくりを解説している。葉を使わない種子消毒の方法、身近な材料で手づくりする有機肥料のつくり方など、伝統的な手植え、有機栽培のノウハウが満載だ。

NCLLの会(自然と子どもたちを結ぶ会) ホームページ、リニューアル

学校図書館の充実を願う14年目。児童書出版社の学校図書館巡回グループ・NCLLの会(自然と子どもたちを結ぶ会)の新しい目録「学校図書館ブックガイド」の2005年版が完成。そして今年、この目録がそのままだけに「戦後60年」を大きくリニューアルいたしました。

今年度のキーワードも、「生きる力」だ。元気と勇気! 「戦争はイヤだ!」戦後60年「栄養」の設置を歓迎します! 「総合的な学習で朝の読書特選愛蔵版各校区コミュニティを育もう!」総合的な学習に「総合的な学習」が目白押しです。

「辞事典類がおもしろい!」等々興味深いものが目白押しです。また、3年前から各出版社選りすぐりの本でオリジナルのセットを組んだ「戦争はいやだ!」小学生向け「NCLLオリジナル選書」同「中学・高校向け」も好評です。

この目録そのものがWEBで閲覧できるのが、この目録の大きな特徴。NCLLの会は、楽しく元気に新しい校区コミュニティの創生に向けて、今年も学校図書館づくりに取り組んでいます!

「子どもたちをまん中に」すて家庭・学校・地域が一体となった校区コミュニティの文化力を高めていかなければなりません。NCLLの会は、楽しく元気に新しい校区コミュニティの創生に向けて、今年も学校図書館づくりに取り組んでいます!

「子どもたちをまん中に」すて家庭・学校・地域が一体となった校区コミュニティの文化力を高めていかなければなりません。NCLLの会は、楽しく元気に新しい校区コミュニティの創生に向けて、今年も学校図書館づくりに取り組んでいます!

栽培から収穫、加工まで「こんな時どうする?」

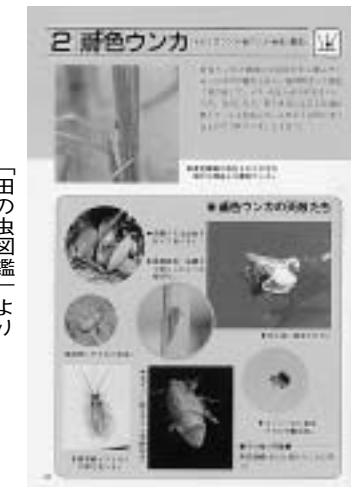
田んぼがなくても、バケツやプランター、手づくりのミニプールを使ってイネづくりを挑戦できる。「写り、田んぼ学習にも役立つ。肥料のつくり方など、伝統的な手植え、有機栽培のノウハウが満載だ。」(横田不二著、一五〇〇円)著者も全くのシロウトから始めたので、初心者視点で丁寧にイネづくりを解説している。葉を使わない種子消毒の方法、身近な材料で手づくりする有機肥料のつくり方など、伝統的な手植え、有機栽培のノウハウが満載だ。

田んぼがなくても、バケツやプランター、手づくりのミニプールを使ってイネづくりを挑戦できる。「写り、田んぼ学習にも役立つ。肥料のつくり方など、伝統的な手植え、有機栽培のノウハウが満載だ。」(横田不二著、一五〇〇円)著者も全くのシロウトから始めたので、初心者視点で丁寧にイネづくりを解説している。葉を使わない種子消毒の方法、身近な材料で手づくりする有機肥料のつくり方など、伝統的な手植え、有機栽培のノウハウが満載だ。

田んぼがなくても、バケツやプランター、手づくりのミニプールを使ってイネづくりを挑戦できる。「写り、田んぼ学習にも役立つ。肥料のつくり方など、伝統的な手植え、有機栽培のノウハウが満載だ。」(横田不二著、一五〇〇円)著者も全くのシロウトから始めたので、初心者視点で丁寧にイネづくりを解説している。葉を使わない種子消毒の方法、身近な材料で手づくりする有機肥料のつくり方など、伝統的な手植え、有機栽培のノウハウが満載だ。

田んぼがなくても、バケツやプランター、手づくりのミニプールを使ってイネづくりを挑戦できる。「写り、田んぼ学習にも役立つ。肥料のつくり方など、伝統的な手植え、有機栽培のノウハウが満載だ。」(横田不二著、一五〇〇円)著者も全くのシロウトから始めたので、初心者視点で丁寧にイネづくりを解説している。葉を使わない種子消毒の方法、身近な材料で手づくりする有機肥料のつくり方など、伝統的な手植え、有機栽培のノウハウが満載だ。

「ぼくらのイネづくり」を参考にタネまきから挑戦だ。



「田の虫図鑑」より

身近な食べものを素材に、楽しい絵本で興味をうながし
→専門書で「調べ学習」をどんどん進める総合学習教材集

専門書 健康食 御飯
本間伸夫・小室美智世著 炊きこみ、雑炊・おかゆ、おむすび。おいしい炊き方11カ条つき。
家庭でつくるこだわり食品⑤米・豆ほか加工で「本物」の味と香りを楽しむ手引き。

絵本 生きものたちの楽園
守山弘著 自然の中で人と共に進化し、農業が育んできた生きものたちの世界をイラストで描く。イネという作物
太田保夫著、河崎千加子絵 イネの姿を変えた稲作技術の進歩と、新しい米づくりを学ぶ。

専門書 水田をつくる微生物
長谷部亮著、渡辺可久絵 環境を保全する水田の働きを微生物の側から描く。ジュニアサイエンス。

絵本 ごはんのはなし
農文協編 イネからできるお米、ごはんのおいしさ、栄養、田の生物まで風土と食文化に親しむ。
「ごはん みそ汁 どんぶりめし」かごとし・文・絵 食べる事に関わる全て「食」をテーマにした食文化絵本のはなし編。
そだててあそぼう イネの絵本
山本隆一編、本くに子絵 バケツ稲や手作り校庭田んぼでの栽培を中心に料理、食の民俗まで。

絵本 水田をつくる微生物
長谷部亮著、渡辺可久絵 環境を保全する水田の働きを微生物の側から描く。ジュニアサイエンス。

絵本 生きものたちの楽園
守山弘著 自然の中で人と共に進化し、農業が育んできた生きものたちの世界をイラストで描く。イネという作物
太田保夫著、河崎千加子絵 イネの姿を変えた稲作技術の進歩と、新しい米づくりを学ぶ。

絵本 ごはんのはなし
農文協編 イネからできるお米、ごはんのおいしさ、栄養、田の生物まで風土と食文化に親しむ。
「ごはん みそ汁 どんぶりめし」かごとし・文・絵 食べる事に関わる全て「食」をテーマにした食文化絵本のはなし編。
そだててあそぼう イネの絵本
山本隆一編、本くに子絵 バケツ稲や手作り校庭田んぼでの栽培を中心に料理、食の民俗まで。

素材集 イネで総合セット 全8巻 ● 価格15190円



食と農の応援団

豊富な人材バンクを活用しよう!

食農教育のヒントがほしければ、農家先生が見つけられない、アイガモ農法や米粉のパン作りなど新しいことに挑戦するため、のナマ情報が必要。その時に「食と農の応援団」の豊富な人材バンクが頼りになる。

食と農の応援団は、食と農の距離を縮めるさまざまな活動を支援する。農業や料理、食品加工、栄養指導、食農教育など多様な分野のプロフェッショナルによって結成された。団員数も332人と豊富だ。たとえば、頼もしい団員たちの



力を借りて、あなたの地域の食育・食農教育活動もぜひ盛り上げてほしい。詳しくはHPを、http://www.ruralnet.or.jp/ouen/index.html

調べてみよう。

▼ごはん、もちから米粉まで120%楽しもう

待ちに待った収穫で子どもたちもうれしそう。大事なお米を地域でどのように食べてきたのか調べてみよう。昭和初期の伝統的食生活を聞き書きした「日本の食生活全集」都道府県別全五〇巻、一四五〇〇〇円)は調べ学習にもいいが、地域のお年寄りに聞き取り調査をする際も大活躍だ。料理のカラー写真を一緒に見ながら「おばあちゃんも昔はこんな五平餅を作っていたんですか」などと聞いてみると「ああ作っていたよ。ウチの家じゃあね、もっと荒く米をつぶして…」とその家独特のつくり方や家に伝わる伝統料理を懐かしそうに思い出してくれるはずだ。

全国の米料理を比べるなら「聞き書きふるとの家庭料理」(農文協編、全二冊、五三〇〇円)がおもしろい。「すし」「混ぜご飯」「だんご」「ちまき」「もち」など料理別にカラー写真で通覧できる。たとえばお正月の雑煮では、丸もちを使ったり四角もちを使ったり、具も鶏肉だったり焼きエビだったり、地域の個性がぎっしりと現れる。

いよいよお米の調理だ。せっかくなら炊飯器ではなく鍋を使ったおいしいごはんの炊き方をマスターしよう。「手づくり日本食シリ



五平もちづくり(「ふるさとの家庭料理③雑炊 おこわ 変わりごはん」より)

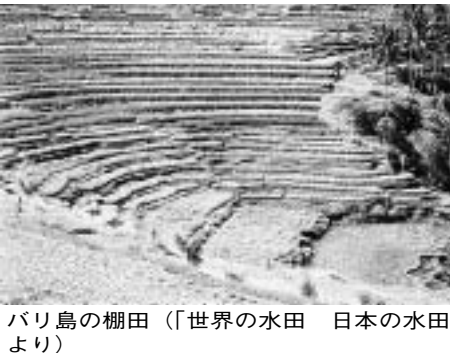
学びを広げるこのテーマ、この情報

▼イネづくりの歴史を探る
・「自然の中の人間シリーズ」と人間編第一巻「イネ」という作物(太田保夫、二二〇〇円)日本人はいつからお米を食べ始めたのかから、米と日本人の歴史を知りたい時に。
・「日本農書全集」第26巻「農業図説」(土屋又三郎著、清水隆久解説、六〇〇〇円)江戸時代、秋は月の見える夜中まで家族全員で稲刈りだった。イネづくりから当時の暮らしまで絵でわかる。

▼世界のイネづくりを知る
・「世界の水田 日本の水田」(田淵敏雄著、二五〇〇円)一年中イネを作るバリ島、一辺一・五kmの巨大な水田地帯のあるブラジルなど、世界各国の自然環境に応じた水田を解説。
・「図説中国文化百華」イネが語る日本と中国(佐藤洋一郎著、三三〇〇円)イネの発祥地中国の稲作。▼アイガモ稲作をやってみよう!

▼冬いろいろなワラ加工をやってみよう
冬はワラ加工にも挑戦。「ぼくらのイネづくり第四巻・料理とワラ加工」をみると、初心者でもすぐできる縄なみをはじめ、しめ縄や編みかご、ワラぞうりやワラ紙まで、たくさんワラ細工のやりかたがわかる。「田園クラフト」(遠藤綾子著、二八〇〇円)には黒米赤米などの古代米を使ったおしゃれなクラフトや、ワラ以外の身近な自然素材を使った手作り小物も詳しい。

▼「無限に広がるアイガモ水稲同時作」(古野隆雄著、一九五〇円)もっと詳しく知りたい時に。
・ビデオ「学校田でもしる稲作体験-アイガモと一緒にもつくり」(二〇五〇〇円)アイガモを飼いはじめるときの注意や間近で観察する時のポイントも掲載。
・「無限に広がるアイガモ水稲同時作」(古野隆雄著、一九五〇円)



バリ島の棚田(「世界の水田 日本の水田」より)

農文協 食育教材 NCLの会・特選セット

野菜と賢くつきあう法

旬野菜教室

相馬博士の

DVD版 全4巻 春・夏・秋・冬 各1巻 各105分 ●各12000円
VHS版 全8巻 春・夏・秋・冬 各2巻 各53分 ●各6000円
企画・発行・NHKソフトウェア
野菜の旬は?その栄養価は?上手な選び方、食べ方、保存法は?おすすめ旬野菜を易しく楽しく紹介。

子ども料理教室

のすすめ方

ビデオ 全3巻
31,500円 各巻10,500円
DVD 全1巻
31,500円(ビデオ3巻分)

監修・坂本廣子 子どもがのびのびと安全にできる料理教室の進め方を20余年の経験から解説。

素材集

ダイズ・ラッカセイ

で総合セット

全8巻 ●挿画14370円

絵本
つくってあそぼう(加工)
みその絵本
つくってあそぼう(加工)
なつとうの絵本
つくってあそぼう(加工)
とうふの絵本
そだててあそぼう(栽培)
ダイズの絵本
そだててあそぼう(栽培)
ラッカセイの絵本

専門書
食品加工シリーズ 豆腐
家庭でつくるこだわり食品⑤ 豆・米ほか
写真図解 転作ダイズ400キロどり